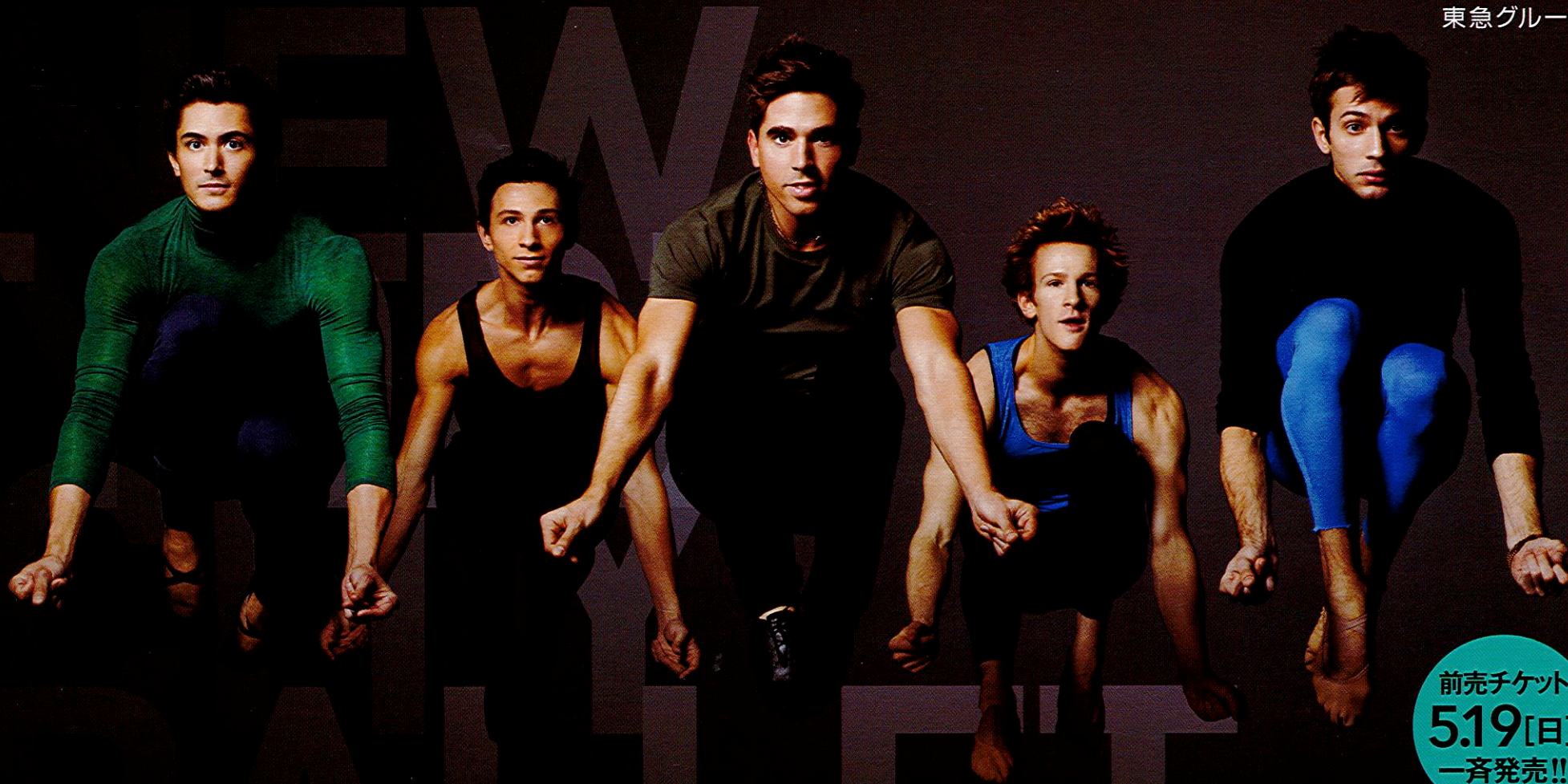


なぜニューヨーカーからここまで愛されているのか — NY・マンハッタン発の〈見る音楽〉

美しい時代へ

東急グループ



前売チケット
5.19[日]
一斉発売!!

アメリカが誇る世界最高峰のバレエ団

ニューヨーク・シティ・バレエ

管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団

2013 **10.21**[月]~**23**[水] 全4公演 Bunkamuraオーチャードホール

主催=Bunkamura / TBS / キョードー東京 後援=アメリカ大使館 協賛=シティバンク

Official Homepage

<http://nycb2013.jp>

Photo by Henry Leutwyler ©2011



これぞNYCB、こ

世界が羨むバレエ団

二十世紀最大の振付家ジョージ・バランシンが世界最高峰のバレエ団に育て上げたニューヨーク・シティ・バレエ (NYCB) が、総勢140名で4年ぶりの来日公演を行う。NYCBは、1948年アメリカ人リンカーン・カースティンと帝政ロシア生まれのジョージ・バランシンによって創立され、NYを本拠地に活動。年間23週をホームのNYで公演を行うという抜群の人気を誇る。

George Balanchine
1904-1983

©Tanaquill LeClerq

PROGRAM

粋で洒落ていてとびきり美しい—
絶対にはずせないNYCB人気作品揃い

[TOKYO] 10.21[月] 19:00, 23[水] 14:00 [OSAKA] 26[土] 18:00

名作揃いの豪華

Tchaikovsky

Serenade

セレナーデ

振付:ジョージ・バランシン 音楽:ピョートル・チャイコフスキー

幕が上がると、月夜のような青白いライトの下、水色のレオタードに同色の透けたスカートの女性たちが、右手を高くかざして立っている。自然に開かれた足がさっと第一ポジション(ほぼ180度)をとった瞬間に、作品は始まる。曲は美しいチャイコフスキーの「弦楽セレナーデ」。



Photos by Paul Kolnik



Stravinsky

Symphony in Three Movements

シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ

振付:ジョージ・バランシン 音楽:イーゴリ・ストラヴィンスキー

1972年、バランシンは前年に亡くなったストラヴィンスキーを讃えるため、「ストラヴィンスキー・フェスティバル」を企画し、ひとりで7作品を振り付けた。そのオープニングを飾ったのがこの作品である。バランシンはここでは、初期のクラシック・バレエ的な作風とはまったく違う、細かく寸断されたポーズとステップから作品を組み立て、歩く動作まで取り入れている。最終楽章では「春の祭典」を想起させるような盛り上がりを見せる曲に合わせて、カラフルなレオタードを着たダンサーたちが、複雑な幾何学模様を描いてみせる。

Boischaek

Tarantella

タランテラ

振付:ジョージ・バランシン 音楽:ルイス・モロー・ゴットシャルク

タランテラは3/8拍子または6/8拍子で踊られるイタリアのフォークダンスで、タンバリンを片手に踊る。タランチュラ(毒グモ)にかまれた人が、汗で毒が流れ出すまで踊り続けたのがこのダンスだという伝説がある。「ジゼル」で有名な振付家コラーリの「タランテラ」(1839)でヨーロッパ中に知られるようになった。1964年に振り付けられたバランシンの「タランテラ」は、ほんの7分の作品だが、超絶技巧が盛り込まれている。



Loewen

West Side Story Suite

ウエスト・サイド・ストーリー組曲

振付:ジェローム・ロビンズ 音楽:レナード・バーンスタイン

ご存知、世界中にロビンズの天才ぶりを知らしめた不朽の名作。史上最高傑作と称されるあのミュージカルが、ダイナミックな名シーンを集大成しバレエ作品に生まれ変わった。息を呑むような迫力あるダンスが、ロビンズの本場NYCBのダンサーによって踊られるとあって、バレエファンならずとも世界中のダンス、映画ファンが一度は見たいと切望する作品。

れぞバランシン。

アメリカ的なバレエ

スター・ダンサーをクローズアップするのではなく、あくまでカンパニーの宝である作品を見せることに主眼を置いているNYCBが今回披露する作品は、『これぞNYCB』といったものばかり。「見る音楽」と形容されるバランシン6作品と、ミュージカル界でも世界的に名高いジェローム・ロビンズの最高傑作「ウエスト・サイド・ストーリー組曲」をお贈りする。

全てのバレエファン 音楽ファンに捧げる

抜群のスタイル、スピード感と並外れた音感、そして動きすべてにおけるセンスの良さ…バランシン・バレエに不可欠の条件を全て兼ね備えたダンサーたちに加え、指揮者、ドラマー、歌手もNYから来日。優れた音楽家でもあり、自ら指揮台に立つほどであったバランシンが創り上げた「音楽を最重視する」NYCBだからこそ実現する贅沢さ。バレエファンはもちろん、音楽を愛する人々をも魅了する。

産なプログラム!



バランシン版「白鳥の湖」が日本初上陸!
モノトーンでスタイリッシュな3作品

[TOKYO] 10.22[火]19:00, 23[水]19:00 [OSAKA] 27[日]18:00

Tchaikovsky
SWAN LAKE (Balanchine) IACT 日本初演

白鳥の湖～バランシン版<1幕>

振付:ジョージ・バランシン 音楽:ピョートル・チャイコフスキー

イヴァノフ版の2幕の振付が基になっており、2幕と4幕の曲が使用されている。1986年に改編され、コールド・バレエの白鳥全てが黒い衣装を着用。アイデアはバランシンのものであり、1983年、亡くなる前に400ヤードの黒い布を購入していたと言われている。艶やかで洒落た黒鳥たちと冷たく非情な印象の背景—チャイコフスキーを最も愛し、理解していたバランシンが贈る「白鳥の湖」は、永遠の古典名作に新しさと悲しみが閃く。



Hindemith

The Four Temperaments

フォー・テンパメンツ

振付:ジョージ・バランシン 音楽:ホル・ヒンデミス

人間は4つの気質からなるという古代からの言い伝えにヒントを得た作品。バランシンの特徴である、音を視覚化、動きにした作品で、人間のもつ性格(憂鬱、快活、無気力、いらだち)が具体化されるダイナミックな作品。初演時の衣装は、豪華なものだったが、「ダンサーが見えない」という理由でバランシンが、黒と白のレオタードに変えた。以後この作品は「ブラック・アンド・ホワイト・バレエ」といわれるバランシンのバレエの特徴を現す出発点となった。



Bizet

Symphony in C

シンフォニー・イン・C

振付:ジョージ・バランシン 音楽:ジョルジュ・ビゼー

ビゼー作曲の交響曲ハ長調を幾何学的に美しく視覚化。踊り手の技術的にも見ごたえのある作品で、1948年のNYCB初演以来、世界中のバレエ団で踊られている。2012年春シーズンに、衣装を一新。新しい衣装はスワロフスキーとのコラボレーションによって製作された。王冠、髪飾り、イヤリングなど、スワロフスキーで作られている。50人以上のダンサーによる壮観なフィナーレは圧巻。

4年ぶりの来日…大阪には13年ぶり! チケットはお早めに!!

NYCBは、ニューヨークからの絶大な人気のため、ホームNYでの公演がほとんど。そしてツアーとなると、カンパニー丸ごと140名での移動になるので、物理的になかなか実現しない。よって貴重な前回2009年の来日公演では立見も出るほどの盛況ぶり。今回の来日は、日本初演のバランシン版「白鳥の湖」を含む、NYCB代表作品を引揚げた大阪フェスティバルホールのリニューアルオープンを祝しての東京大阪全6公演。〈NY〉〈音楽〉〈アート〉〈ファッション〉etc. NYの個性、洗練、知性、挑戦が目の当たりにできるNYCB 2013日本公演。バレエファンのみならず、芸術を愛する全ての人におすすめです。

ニューヨーク・シティ・バレエ 2013

2013 10.21[月]~23[水] Bunkamuraオーチャードホール

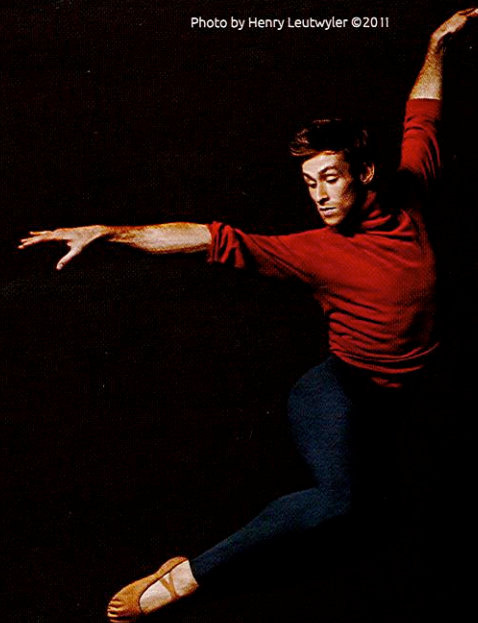


Photo by Henry Leutwyler ©2011



Program A

セレナーデ

(振付: ジョージ・バランシン / 音楽: ビョートル・チャイコフスキー)

シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ

(振付: ジョージ・バランシン / 音楽: イーゴリ・ストラヴィンスキー)

タランテラ

(振付: ジョージ・バランシン / 音楽: ルイス・モロー・ゴットシャルク)

ウエスト・サイド・ストーリー組曲

(振付: ジェローム・ロビンズ / 音楽: レナード・バーンスタイン)

前売チケット

5.19[日]一斉発売!!

Bunkamura チケットセンター 〈発売日特電〉 03-3477-9912 (5月20日以降) 03-3477-9999 (オペレーター 10:00~17:30)

Bunkamura オンラインチケット (要事前登録/PC・携帯)

キョードー東京

0570-550-799 (オペレーター 平日12:00~18:00 / 土日祝10:00~18:00) <http://kyodotokyo.com/nycb2013>

TBS オンラインチケット

イープラス

<http://eplus.jp/nycb/> (PC・携帯)

チケットぴあ

0570-02-9999 (Pコード 427-939) <http://pia.jp/t/nycb/> (PC・携帯)

ローソンチケット

0570-000-407 (オペレーター 10:00~20:00) 0570-084-003 (Lコード 33445) <http://l-tike.com/nycb> (PC・携帯)

CN プレイガイド

0570-08-9999

東京文化会館チケットサービス

03-5685-0650 (オペレーター 10:00~19:00) <http://www.t-bunka.jp/>

◎店舗 Bunkamura チケットカウンター (5/20以降 10:00~19:00) ※発売初日のお取り扱いはございません。 ぴあ店舗ほか

お問合せ Bunkamura 03-3477-3244 (10:00~19:00) キョードー東京 0570-550-799 (平日 12:00~18:00 / 土日祝 10:00~18:00)

Program B

白鳥の湖~バランシン版 (1幕バージョン)

(振付: ジョージ・バランシン / 音楽: ビョートル・チャイコフスキー) **日本初演**

フォー・テンパラメンツ

(振付: ジョージ・バランシン / 音楽: ボール・ヒンデミス)

シンフォニー・イン・C

(振付: ジョージ・バランシン / 音楽: ジョルジュ・ビゼー)

全4回	21	22	23
	[月]	[火]	[水]
14:00			A
19:00	A	B	B

未就学児童のご入場はお断りします。
チケットはお一人様につき1枚必要です。

大阪
公演

10.26[土] A, 27[日] B 各18:00開演 全2回

会場 大阪フェスティバルホール 管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団